

写真がもっと楽しくなる 明日からできる画像処理講座

フォトショップなどの画像処理ソフトは機能が多く、敷居を高くしています。写真を作品化する画像処理に必要なのは、次の3つの機能だけ。これ以外は基本的に不要です。難しいパソコン操作は必要ありません。気楽にアタックしてみませんか。今回は「REW データ」の使い方、現像についてもお話しします。

- 明るくする・濃くする（トーンカーブ・レベル補正）
- コントラストを変える（トーンカーブ）
- 部分的に濃くする、薄くする（焼き込み・覆い焼き・グラデーションツール）
※補助的に色合い・鮮やかさの調整（彩度）

参加者に1～2点の画像データを持って来て頂き、その写真にはどういう処理が必要かを説明しながら、画像処理の過程をスクリーンに映して解説する、見て覚える実践的な講座です。

RAW現像、トリミング、ゴミ取りについても必要に応じて解説します。

今回の画像処理ソフトはフォトショップ（フォトショップエレメンツとの関連しながら）を使用して説明します。フォトショップと同等の機能を持つ無料ソフトのGIMP（ギンプ）、ペイントショップについても解説します。

日時 2017年11月8日（水）10:15～13:00

会場 高槻市立総合市民交流センター（クロスパル高槻）

J R 高槻駅中央口改札を出て右手《松坂屋百貨店側》、駅を出て左側すぐ
阪急高槻市駅から徒歩7分

駐車場 20分・100円

会費 2,000円

講師 日本写真家協会会員 小川田 貞志

- 画像処理前と処理後の写真を比較して観られる詳しい案内は www.sada-st.com
- 申し込み・お問い合わせは koza@sada-st.com
- 画像処理したい写真データがあれば、1～2点をUSBメモリー、CDなどでご持参下さい。

主催 A S H デジタルフォト研究会